

国境・民族・文化を超えて共に生きる心豊かな社会の構築に寄与し、市民による福祉文化の創造を目指します。



# こころの家族

2025年9月  
365号 (隔月刊)



故郷の家(堺)にて

## 私も利用したいー菅原文太さんと故郷の家の36年

1984年に在日韓国人老人ホーム建設を呼びかけた。当時、国や府、市の補助金は全くなく、多くの苦労を経て、1989年10月31日、大阪堺市に「故郷の家」第1号が誕生した。



その竣工式に、募金委員長を務めた俳優の菅原文太先生が、令夫人の文子様と共に駆けつけてくださった。一階から三階まで施設をご覧になった後、先生はこう語った。「私も入りたい故郷の家です。尹さん、ありがとうございます」

その言葉に大きな拍手が沸き起こった。あの祝辞は単なるお世辞ではなかった。まさに故郷の家のビジョンであり、応援歌となったのである。当時『仁義なき戦い』『トラック野郎シリーズ』で国民的スターだった菅原文太先生は、「動かない日本」という山を動かしてくださった在日の大恩人である。晩年は山梨県で有機農業に取り組まれ、夫人の文子様が今もその志を継いでおられる。

故郷の家は日本で先駆的な外国人高齢者福祉の実践場として歩みを重ねてきた。36年の経験はノウハウとなり、国際社会福祉セミナーや研修も実施しながら、施設づくりを少しずつ改善してきた。しかし、いま最も大きな課題は人材不足だ。まるで立派な観光バスにスペアタイヤがないような状況である。

職員は命をかけてコロナ禍を乗り越え、高齢者を守った。しかし現場は慢性的な疲労とストレスを抱えている。それでも私たちは「ここなら自分も入りたい」と誰もが思える施設であり続けたい。だからこそ菅原文太先生の言葉を繰り返し伝えている。

故郷の家の定員の10%を地方出身の学生や留学生の宿舎に活用できないだろうか。非常時には支え合える共同体となり、高齢者の喜ぶ顔が浮かぶ。役所とも相談してよりよい福祉共同体を共につくりたい。

社会福祉法人こころの家族  
尹基 (Tauchi Motoi)

インタビュー | 仲間と共に立ち上げた 朴実さん 6~7p  
「東九条マダン」  
ハートハートオーケストラが来日公演 2p

今年も各施設で多文化フェス…………… 2p  
障害者の陶芸公募展で受賞、キム・スルギさん …… 3p  
木浦から「水仙花とその一行」…………… 3p

# ハートハートオーケストラ演奏会を開催

雲史ホール



▲すばらしい演奏を披露してくれたハートハートオーケストラのみなさん  
◀場内は感動の拍手にあふれた。

日韓国交正常化  
60周年を記念して

8月28日午後、故郷の家・京都の雲史ホールで「日韓国交正常化60周年記念特別演奏会」が開かれた。演奏したのは演奏者全員が発達障がいを持つが、音楽大学を卒業後、プロとして世界的に活躍しているという稀有なオーケストラ「ハートハートオーケストラ」。その演奏は奇跡のハーモニーと称される。

2006年、貧困や病気があつたので、もちろん「アンコール!」。「アリアン」に続いて韓国国歌が演奏され、大きな拍手が雲史ホールに響いた。演奏を終えて立ち上がり、挨拶する団員の皆さんの晴れやかな笑顔が印象的だった。

2006年、貧困や病気があつたので、もちろん「アンコール!」。「アリアン」に続いて韓国国歌が演奏され、大きな拍手が雲史ホールに響いた。演奏を終えて立ち上がり、挨拶する団員の皆さんの晴れやかな笑顔が印象的だった。

▶こころの家族からハートハートオーケストラに感謝状などが、ハートハート財団からもこころの家族に感謝状が贈られた。前列左から2人目に田内文枝総括理事、一人おいてハートハート財団代表(チャン・ジナさん)と理事。右端は指揮者のアン・ドゥヒョンさん。



があつたので、もちろん「アンコール!」。「アリアン」に続いて韓国国歌が演奏され、大きな拍手が雲史ホールに響いた。演奏を終えて立ち上がり、挨拶する団員の皆さんの晴れやかな笑顔が印象的だった。

## 今年も 多文化フェスティバルで会いましょう!

故郷の家・各施設の今年の「多文化フェスティバル」の日程が決まりました。この一年の皆様のご支援に感謝するとともに地域の方々と大切なふれあいの場となる多文化フェス。各施設の職員たちが皆様に喜んでいただけるよう、ただいまアイデアを練っています。ぜひ足をお運びください!



- ▶故郷の家・京都=10月18日開催
- ▶故郷の家=11月8日開催

- ▶故郷の家・神戸=11月15日開催
- ▶故郷の家・東京=12月6日開催



全国障害者  
陶芸公募展

## 「創作部門 銀賞」を受賞

木浦障害者療養院のキム・スルギさん

重度障害者入所施設「木浦障害者療養院」(院長・キム・ジン)で生活しているキム・スルギさんが、「社会福祉法人韓国リハビリテーション財団」主催の第20回全国障害者陶芸公募展において創作部門・銀賞を受賞した。

キムさんは現在、療養院利



用者代表会の会長として活動し、施設内の様々な自治活動を通して障害者の権利向上に取り組んでいる。また陶芸を通して創作活動にも地道に励み、芸術家としての力を伸ばしている。昨年の第19回公募展では初出品ながら特選を受賞しており、今年はさらに完成度を高めた作品で銀賞を獲得、全国規模で実力を認められた。

同公募展は陶芸を通して障害者の創造性と芸術的才能を発掘することを目的に毎年開催される権威ある大会。全国各地から障害のある芸術家が参加して実力を競っている。



上=受賞した作品「ポケットに秘めた物語」  
右上=キム・スルギさん

キムさんは受賞の喜びをこう語った。「今回の作品『ポケットに秘めた物語』は、私自身の物語です。ポケットから少しずつ物を取り出すように、私の話を世の中の人々に少しずつ聞いてもらえたらと思います」

また、キム・ジン院長は、「スルギさんの芸術的才能を発掘し、世の中に伝えられるよう支えてくれた職員の皆さん、特に指導してくださった務安自立院のオ・スンミン院長とソン・ギルホン先生に感謝します。スルギさんは仕事や自治活動、自立の準備などで多忙な中、今回の公募展に向けてとても努力してきました。今回の受賞はその努力が実を結んだもので、とても嬉しいですね。今後も利用者の潜在力を引き出し、芸術活動を積極的に支援していききたいです」と語った。

今後もキム・スルギさんの芸術活動と成長に期待が高まっている。(2025年8月21日 務安タイムズ)

## 木浦から「水仙花とその一行」11月に来日

日韓国交正常化60周年を記念して、韓国木浦から「水仙花とその一行」が来日します。歴史ある水仙花合唱団の流れを受け継ぐ合唱部、そして日本で披露するのは初めてとなる舞踊部のメンバーです。

現地では現在、共生園の子供達や共生再活院利用者たちが日本公演に向けて毎週、練習に励んでいます。

一行は職員や外部指導者を含めて総勢約30人。11月27日～12月1日に滞在(4泊5日)。公演日程は次号に掲載いたします。

お問い合わせは事務局長・松下まで。

Tel 072-271-0881



## 人事異動

8月28日、2025年度第4回理事会が故郷の家・京都にて開催され、次の通り異動が決定しました(いずれも10月1日付)

▽故郷の家(堺)の施設長に、朴正米(パク・チョンミ)さん(現・故郷の家・神戸施設長)▽故郷の

家・神戸の施設長に、松下良平さん(事務局長兼務)▽ケアハウス故郷の家・京都の施設長に、藤原一臣さん(故郷の家・京都施設長兼務)。  
また、現・ケアハウス故郷の家・京都施設長の金滋榮(キム・ジャヨン)さんは、故郷の家(堺)の副施設長に就任予定です。

# 故郷の家の韓国料理で元氣になった 金又姫さん(90歳)

今号の「生きる」の主人公は、沖縄で50年過ごし今年6月から故郷の家・神戸の家族となった金又姫(キン・シヤキ)さんです。40歳のとき、韓国から沖縄に移り住み3人の子どもを育て、今、長男は弁護士、長女は韓国伝統の味を伝える全国展開している食品会社の経営者です。社会で活躍する子どもたちを育てあげた金さんにも様々なドラマがありました。

コバルトブルーの美しい海に囲まれた沖縄で元氣に1人暮らしをしていた金さんは1937年、韓国の慶尚北道尚州(サンジュ)市生まれ。28歳のとき、建設業に従事していたご主人・白俊三(ベクジュンサム)さんと結婚。一男二女に恵まれました。建設技術の日本免許も取得していたご主人が沖縄で仕事をする事になり金さんが40歳の1974年1月、沖縄県宜野湾市に移り住むように。40年前、ご主人は他界。子どもたちがそれぞれ結婚や仕



事で家を離れたあとも金さんは、近くに住む次女・城間承珠さんのサポートを受けながら、得意な料理をしたりウォーキングを楽しみ教会に通うなど生活をエンジョイしていました。

## 骨折を機に入院して…

ところが昨年12月、転倒。腰椎圧迫骨折と診断され2か月入院。その後、リハビリのために沖縄の介護老人保健施設で過ごすことになりました。その老健では、大好きな韓国料理もなく、食事の持ち込みも禁止。金さんは「キムチもない、サムジャンもない。私の食べるものがない…」と、すっかり痩せてしまい正氣もなくなってしまうです。

心配した子どもたちは長男・白承豪(ハクシヨウゴウ)さんと妻・尹孝仁(ユンヒョウイン)夫妻が以前からコー



— ③ —

ヒーボランティアを続けている故郷の家・神戸のショートステイの利用を提案。今年5月、神戸にやってきました。

大好きな韓国料理がある故郷の家・神戸に来てからはすっかり元氣を取り戻しました。元々おしゃやかな金さんは、娘たちが送ってくれる色彩豊かでセンスの良い洋服を着こなしリハビリに励み、毎週日曜には礼拝を守っています。韓国語で讃美歌を歌える(！)ことも大きな喜びです。

## つらかったのは長男が交通事故に遭ったこと

今は孫8人、ひ孫10人に囲まれ幸せな金さんですが、人生のなかで最も辛く悲しかったことは、韓国で起きた承豪さんが5歳のときの交通事故。トラックにはねられ、右腕を切断する大怪我でした。

ショックで呆然とする金さんをなぐさめてくれたのは、事故を知って真っ先に駆けつけてくれた牧師の言葉。「絶対大丈夫！」と、祈ってくれた光景を思い出すと今でも涙がこぼれます。

牧師の言葉通り、その後、承豪さんは義腕となったもの

の琉球大学の法文学部に進学。司法試験に8回挑戦し見事合格！「韓国籍で日本の司法試験に合格、七転八起の弁護士誕生」と韓国の新聞でも大きく取り上げられました。そして韓国籍で初めて兵庫県弁護士会会長や日本弁護士連合会副会長も務め、現在も人権派弁護士として活躍しています。

また、長女の白承玉(ハクシヨウゴク)さんは、料理上手な母・金さんの味をもっと多くの人に伝えたいと、結婚した福島県で金さんから習ったキムチなどを販売。焼き肉のタレなども売り出すと評判を呼び地元福島県内で採取された野菜を活用した韓国伝統の味・手作り「こまや」を立ち上げ、今では全国のデパートの催事などでも売り出されています。

沖縄に住んで50年間毎朝、在日大韓キリスト教会沖縄教会に行き牧師先生と早天の祈りを捧げたことは誇りです、と金さん。

「承豪が司法試験に受かったときと同じくらい、故郷の家・神戸で過ごすのが幸せ！」と、ステキな笑顔を見せてくれました。

## 介護予防やリハビリに！ ワンポイント体操

故郷の家・東京 健康推進部／機能訓練士 任 淑絵

### 腸腰筋を鍛える



故郷の家・東京では「日々の生活の中でできる健康習慣を取り入れる」試みとして今年度から朝の申し送りの後「職員・毎日1分体操」を行っています。

3か月をワンクール

とし、4月からの第1弾は「かかとおとし」でした。そして第2弾、7月から「腸腰筋を鍛える」です。この体操には次のような効用があります。

- ①骨盤や背骨のゆがみ解消による姿勢の改善
- ②転倒予防
- ③腰のカーブの変形を和らげ 腰痛を予防
- ④腸内環境改善による便秘解消

★肘と膝を交差させてタッチ。左右交互に 20回×2回



〔注意！〕



体幹が曲がらないように！

## 大規模修繕工事を計画

故郷の家

故郷の家（堺）は開設から37年が経過し、建物・設備の老朽化に伴い、今年度中に本館・新館の外壁改修工事、屋上高圧受電設備の改修工事、本館3Fトイレ改修工事等を計画しております。ご利用者の快適で安心・安全な生活を守るため、皆様の温かいご支援・ご協

力を何卒よろしくお願いいたします。

### 堺の在宅事業と経営統合

介護サポートセンター

故郷の家・大阪

経営の効率化を図るため、2025年6月1日より、第2事業部ヘルパー故郷の家・大阪を一時休止し、第1事業部ヘルパー故郷の家と統合いたしました。

また、2025年9月1

日より第2事業部ケアプランセンター故郷の家・大阪につきましても同様に一時休止し、第1事業部ケアプランセンター故郷の家（堺）と統合いたします。

引き続き、大阪市内のご利用者も積極的に担当させていただきますので、お気軽にご相談ください。

## ヘルシーな韓国料理

### 玉ねぎチヂミ

故郷の家・東京 管理栄養士

内藤美幸

江東区社会福祉協議会から頂いた「玉ねぎ」で「おやつレク」をしました。入居者さんたちにも簡単に作れて大好評でした。もちもちの食感がやみつきになる「玉ねぎチヂミ」をここでご紹介します。

日本のお好み焼きと似ていますが、お好み焼きはたっぷりのキャベツを入れてふっくら仕上げるのに対し、チヂミは多めの油で薄くカリッと焼き上げます。食べる時は、辛みが効いた醤油ベースのタレでいただきます。

玉ねぎには血糖値を安定させ、血栓ができるのを防ぎ、血液をサラサラにする と注目されてる硫化アリルが多く含まれ、とても健康的です。

### 材料

|   |          |              |          |    |
|---|----------|--------------|----------|----|
| A | ・たまねぎ …… | 中2個（スライス）    | ・塩 ……    | 少々 |
|   | ・にんじん …… | 1/3本（千切り）    | ・本だし ……  | 少々 |
|   | ・にら ……   | 20g（5cmぶつ切り） | ・サラダ油 …… | 少々 |
|   | ・海鮮ミックス… | 100g         | ・水 ……    | 適量 |
|   | ・中力粉 ……  | 50g          |          |    |
| B | ・ニンニク …… | 少々           | ・醤油 ……   | 少々 |
|   | ・酢 ……    | 少々           | ・みりん ……  |    |



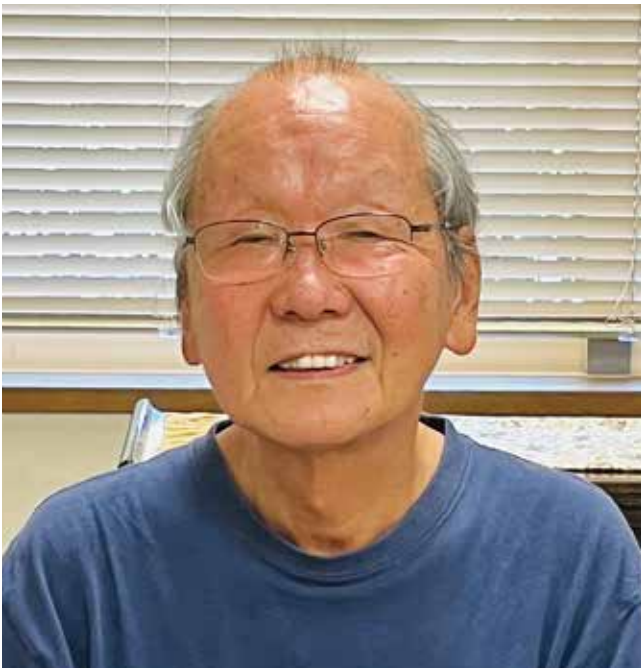
### 作り方

- ① Aの材料を全て混ぜる。
- ② フライパンにサラダ油をひき、温め、Aを薄く引いて焼く。
- ③ Bを混ぜて、つけタレを作る。

# 仲間たちと立ち上げた共生の場「東九条マダン」

## インタビュー 朴 実 (パクシル) さん

100年前、日本の統治下にあった朝鮮から京都に渡ってきた両親の元に生まれ在日2世として東九条で生まれ育った朴実（パク・シル）さんに、今回はご登場いただきました。戦後の激しい差別の中、人生の節目節目で理不尽なことに会いながらも不屈の精神で乗り越え音楽家に。一方で「東九条で、韓国・朝鮮人と日本人がひとつのマダン（広場）に集い一つになって、みんなのまつりを実現したい」と33年前「東九条マダン」を立ち上げ、事務局長・実行委員長に、また京都・東九条CANフォーラムの代表なども務めてきました。



（母）呉強礼（オ・ガ  
ンネ）が長男と生ま  
れたばかりの長女を  
連れてやってきまし  
た。私は両親が日本  
に来てから西山王町  
で生まれました。

——どのようなお  
子さんでしたか

朴 7人きょうだ  
いで育ちましたが父  
は私が小学校1年の  
ときに亡くなりまし  
た。それから母と  
20歳上の長兄が仕  
事をしていたが生  
活は厳しかった。一時  
は生活保護も受けて  
いましたが、韓国人というこ  
とで打ち  
切られました。一番辛かったのは、生活  
保護を受けていたときは食べることができ  
なかった学校の給食を食べることができ  
なくなったことです。給食費や文具費  
などを稼ぐために小学校2年からアル  
バイトをしていました。新聞売りから  
始まってその後新聞配達。そして豆腐  
売りもしていました。「とーふー」と昔  
ながらの豆腐売りです。このあたりは  
良い水がでるので豆腐屋が多かったん  
です。

——お母様はどのような仕事をされ  
ていましたか

朴 日雇いの労働です。同時に同胞の  
人のお店で働くなどで「いつ寝てるん  
だろう？」と思っていたほど、子どもた  
ちのために働き詰めでした。日本語を  
読み書きできないことがずっと悔し  
かったんだと思います。「オモニハッ  
キョ」を始めると母も通い始め、お正月  
前に書いた字を掲げて「実、これでい  
い？」と聞いてきた嬉しそうな顔を今  
でも思い出します。

——印象深い思い出はほかにあり  
ますか

朴 私が小学校2年から3年になる  
頃、上の姉がね。とっても活発な姉だっ  
たんですが、就職の際、学校の勧めも  
あり、担任の先生と相談して新井静子  
という通名を書いて採用試験を受けた。  
そうしたら受かったんですよ！ とこ  
ろが、その通名を書いたことが学校と  
して問題になって。学校側が「本人が  
間違っただけだ」と会社に通報して不  
採用になりました。姉は学校に裏切ら  
れたショックで大量の睡眠薬を飲んで  
2度自殺を図りました。一命は取り留  
めたのですが、重い病気になるずっと  
精神を病んで、あの活発な姉は戻って  
きませんでした。この姉のことは後々私  
の人生に影響を及ぼしました。

——東九条でお生まれになったので  
すね

朴 アボジ（父）・朴来玉（パク・ネ  
オク）はちょうど100年前の1925  
年、朝鮮半島から渡日。2年後にオモニ

## 音楽の世界で生きると決意

——音楽の道に進まれるようになって

たきつかけを教えてください

朴 男兄弟が、みな音楽が好きでよ  
くできました。小学生のとき、担任の先  
生がレコード鑑賞でメンデルスゾーン  
のバイオリン協奏曲をかけてくれ、それを  
聴いたときに涙が出て涙が出て。こうい  
う美しい世界に行きたい、と4年生で  
学校の音楽部に入り、中学校に進学す  
ると吹奏楽部に入部。2年で部長にな  
り、編曲も任せられました。

姉のことがあったので、中学卒業後は  
本名で小さな会社で就職。仕事をしな  
がら京都市立洛陽高校電気科の定時制  
に通うことになりました。ところが、就  
職先は1300度を超える電気炉があ  
つて機械を止められないため3交代  
制。常に約50度を超える室温での仕事  
で、だんだん物が食べられなくなり瘦  
せて体を壊してしまいました。「このま  
までは駄目だ」と、何日も悩みました。  
自分のやりたいことはなんだったのか？  
と自問自答。でも今、自分は生かされて  
いる。もう一度、生き直そうと、洗礼を  
受けました。幼少の頃、日本キリスト教  
団洛南教会の保育園の園児だったこと  
もあり、卒園後も日曜学校に通ってい  
たので教会は身近でした。そして「音楽  
の世界で生きていきたい」と、明確な目  
標を持ったのです。

定時制は4年制ですが、音楽学校進  
学目指して4年生で仕事を辞めて、京  
都市立芸術大学の助教授の門を叩きま  
した。助教授からはレッスンを受ける条  
件として、1か月後までバツハのインベ  
ンション15曲暗譜してきなさい、と課題  
が出ました。それから猛練習。初めての  
レッスンでは15曲すべて弾くことがで  
き、先生は涙を流して私を抱きしめら  
れました。猛レッスンの甲斐があり、京

## 思い出の地に故郷の家ができた

——生まれ育った場所に故郷の家・  
京都ができたときの感想は

朴 この地は任天堂の一番目の工場  
があつた場所です。その工場に姉が働いて  
いたこともある思い出の地です。理事  
長に会ったとき「キムチと梅干しがあ  
る施設」の言葉にすごく感動しました。  
私のオモニもそうですが在日1世の人  
たちが歳をとっていくと日本語を忘れ  
て韓国語でしか話せなくなる。オモニが  
生きているときに故郷の家ができてい  
れば良かったのになあと思いました。

——故郷の家・京都の雲史（ウンサ）  
ホールのランドピアノは朴さんのご  
尽力で寄贈されたと聞きました

朴 高齢者施設に立派なホールがあ  
ると聞き、長年勤めていた「京都子ど  
も音楽教室」から寄贈してもらいまし  
た。

——これからの故郷の家に期待する  
ことはありますか

朴 さまざまな歴史があつた東九条  
ですが、最近ではベトナムの人やいろん  
な国、いろんな立場の人が生きていま  
す。多文化共生といわれますが、障がい  
を持つている人もすべての人が暮らせ  
て集える地域のなくてはならない施設  
として発展してほしいなと思っています。  
そして雲史ホールがいろんな創り手が  
新しいものを生み出す場となればもっ  
といいと願っています。

都市立音楽短期大学（現・京都市立芸  
術大学）に合格。指導してもらった先  
生から作曲の楽しさを教えてもらった  
ことから作曲科に入学。専科にも進み  
4年間学びました。

——夢の実現までの努力、素晴らし  
いです

朴 卒業後、大学から、大学の研究  
機関として子どもの早期音楽教育を目  
的として開設している「京都子どもの  
音楽教室」で作曲の指導をしてほしい  
と、依頼を受けました。音楽家・齋藤  
秀雄先生が東京の桐朋学園「こどもの  
ための音楽教室」を京都でもと、開いた  
教室です。主任指導者として教室には  
43年間勤めました。子ども教室は土曜  
だけだったので、並行して京都韓国学  
園（現・京都国際学園）で通算約15年、  
音楽を教えていました。勤めていたと  
き、校歌が歌いにくい楽譜だったので私  
が書き直して、ピアノ伴奏と35人編成  
の吹奏楽の曲に編曲しました。その校  
歌が昨年、京都国際高校の優勝で思い  
がけず甲子園で流れて大感激。50人編  
成の編曲にしたら良かった、と後悔も  
しています。

——日本で初めて「帰化」時強制さ  
れた「日本的氏名」から民族名を取り  
戻します

朴 1970年、教会の青年会活動  
で知り合った妻・清子と結婚すること  
になりましたが日本人の清子の両親は  
大反対。義父の望みもあり私は帰化し  
新井実となりました。しかし教会の勉  
強会で歴史を学び始めると私は民族名  
を取り戻したいと強く思うようになり  
84年、裁判を起こしましたが敗訴。87  
年に取り戻すことを許され日本初とし  
て大きく報道されました。また、帰化  
時に両手10本の指全部に黒いインクを  
付けられ指紋を取られた屈辱が忘れら  
れず91年、10指指紋返還訴訟を提訴。  
94年に勝訴しました。

——昨年すべての活動を引退し、作  
曲活動に専念されると聞きました

朴 そうです。8月上旬から左京区  
の秘境に山ごもりして作曲をします。  
私自身の今年のテーマは「恨（ハン）」。  
在日1世の物語をテーマに曲を創ろう  
と思っています。私の長兄は日本人女  
性と結婚したことを機に、家族との縁  
を切り日本人として生き事業を成功さ  
せましたが母より先に亡くなってしま  
しました。その葬儀にも母は呼ばれず  
「ムスン パルチャ ヤ（何たる運命  
か）」と胸を拳でたたき慟哭しました。  
1つの恨ではなく、もっと広い意味のハ  
ンプリ（恨みを晴らすこと）の曲を作り  
あげたいです。（聞き手・横山まゆみ）

\*

朴 実（パク・シル） 音楽家。真声  
会12期生。東九条マダン元実行委員長。  
京都・東九条CANフォーラム代表  
（2024年3月末まで）。京芸音楽教  
育研究会「京都子ども音楽教室」元  
管理運営責任者。

1944年京都市南区東九条にて生  
まれる。67年京都市立音楽短期大学お  
よび専攻科（現・京都市立芸術大学）  
を卒業。71年帰化によって日本国籍に  
なる。87年2度目の裁判で帰化時に強  
制された日本的氏名から日本で初めて  
民族名を取り戻す。

## 手作り風鈴で七夕まつり



七夕まつりを翌日に控えた7月6日、工作レクでイベントの料理の下ごしらえや飾り物の工作をしました。

みなさん、もうお手のもの。和氣あいあいと、92個の「風鈴」があつた。間に完成！

そして7月7日。短冊に祈りを込め、みんなで笹に飾り付けました。

「体に気を付けて、何時までも元気に頑張りたい！」「晩年の七夕を思い、世界平和を願う」「お金が欲しい」。さまざまな願い事が短冊に書かれています。

飾ったあとは「綿あめ」を頬ばり、口元はあまーくほころびました。



東京



## 韓国からやってきた若者たちと楽しい交流会

7月29・30日の2日間にわたり、「セウム青少年サークル」の皆さん 22 名がボランティア活動の一環として、韓国から故郷の家・京都にお越しくださいました。

1 日目の午前中は施設案内及び見学。午後からは、故郷の家・京都の入居者様たちと楽しい交流会が行われました。それぞれの自己紹介から始まり、うちわ作りを一緒に体験しました。自己紹介の段階から歌声が聞こえてきて、とても楽しい雰囲気でした。

うちわ作りでは無地のうちわに色を塗ったり、絵を書いたり、裏にはドライフラワーを貼り付け、世界に一つだけのうちわが完成。

最後に皆さん一緒に歌を歌って、喜びを表現され、記念撮影をして、交流会を締めくくりました。2 日目には雲史ホールの清掃をしてくださいました。ありがとうございました。



京都



## 夏祭り！ クライマックスは盆踊り

毎年恒例のスイカ割り。入居者様の掛け声、太鼓の叩く音

7月25日、恒例の「夏祭り」を開催、昨年同様、ボランティアの皆様、地域の方々、入居者の家族様にも、大勢参加していただき、たいへん盛り上がりしました。

施設の屋台では焼きそば・チヂミ・揚げ春巻き・からあげなどを販売。外部からもキッチンカー2台含め、さまざまなお店が並びました。食べ物を買って、家族皆で微笑ましく食べる様子や子ども達がゲームコーナーで、射的やスーパースターボールすくいなど、笑って楽しむ光景が見られました。



で、子ども達がスイカを棒でたたき割り、割れたスイカはカットして皆さんに振舞い、おいしくいただきました。

ボランティア公演では歌や踊り、今回は和太鼓チームのみなさんにも初めて参加していただき、迫力あるパフォーマンスを披露していただきました。

クライマックスは3か月前から練習した盆踊り。和太鼓チームとの特別コラボとして、参加者全員で踊って楽しみました。

最後に花火をしてお開きとなり、子どもからお年寄りまで夏祭りを存分に楽しみました。

## ■ 共生園 (養護施設)

### 電車で行く伝統文化の旅

主幹：緑の傘子ども財団全南地域本部

後援：信協社会貢献財団・韓国鉄道公社 (KORAIL)

日時：2025年6月23日 対象：児童28名 引率者12名

全州韓屋村一帯で行われた伝統文化の旅は、子どもたちに忘れられない思い出をプレゼントしてくれました。全州で有名なビビンバを食べたり、きれいな韓服を着て韓屋体験をしたりして、韓国の趣を全身で感じる意味深い時間を過ごしました。韓服姿の写真も撮り、思い出づくりもしました。

今回の「信協鉄道 999」子ども伝統文化体験は、子どもたちが電車の旅を通して韓国の伝統文化に対する理解を深め、直接見て、感じて、経験する貴重な機会になりました。



## ■ 共生再活院 (知的障害者施設)

### 知的障害者の地域社会における自立



パク・ジヘさんは2012年に共生再活院に入所して以来、13年間居住施設で生活しながら様々な教育や活動に参加してきました。特に障害者当事者のための人権教育や自立生活教育を通して、自分の人生を主体的に生きていく準備をしてきました。体験ホームでの生活は地域社会における自立をあらかじめ経験できる貴重な機会でした。

自立を決意して、そのために職場生活もしながら実質的な準備をし、最大の心配事の一つであった金銭管理は公共後見人の支援を受けることにしました。

地域社会の中で自分の選択や決定を通して、より多くの人々と出会い、多様な人生を経験していけることを心から応援します。

## ■ 木浦障害者療養院 (重度障害者施設)

### 「幸せな麗水旅行」

務安郡で推進している「2025 観光脆弱階層幸福余暇活動」の一環で、31名のご利用者と職員が麗水一帯の旅行に出かけました。

全羅南道が誇る海洋観光の中心地である麗水の代表的な名所を回り、ヨット体験や亀甲船見学をし、海上ケーブルカーにも乗りました。

短い1日でしたが、充実した日程の中で参加者全員から笑顔が絶えない幸せな麗水旅行でした。





# 皆様のご支援に感謝申し上げます



2025 年 6 月～2025 年 7 月 寄付合計 3,244,394 円

堺 133,882 円  
大阪 0 円  
神戸 1,100,300 円

京都 943,300 円  
東京 124,912 円  
法人 942,000 円

## 2025 年 6 月～2025 年 7 月の寄付者 (敬称略)

|                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                               |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社会福祉法人<br>ミラル福祉財団<br>サンボン総合社会<br>福祉館<br>社会福祉法人聖音会<br>綾瀬ホーム<br>佐竹 敬<br>多胡 元喜<br>故郷の家・神戸募金箱<br>田内 文枝<br>申 英子<br>角替 豊<br>大澤 勝哉<br>照屋 則子<br>峯岸 義則<br>李 善恵<br>李 元重 | 金 東春<br>李 守陳<br>中村 啓子<br>藤田 裕之<br>星田 正雄<br>匿名希望<br>ペン株式会社<br>金氏高麗人参株式会社<br>有限会社テラフ貨物店<br>佐藤 美津子<br>小松 譲治・美知枝<br>炭谷 茂<br>栗原 彬<br>梅宮 玉枝<br>株式会社スポーツ寿苑<br>代表取締役社長<br>鄭 貞子 | 松下 令子<br>柳川 良子<br>青巖大学校シルバー<br>社会福祉科 孫 京和<br>鎌倉レデンプトリスチ<br>ン修道院<br>徐 鍾煥<br>枝川 愛の教会<br>株式会社ヤマエンター<br>プライズ 代表取締役<br>池 正淑<br>松下 良平<br>瀧澤 織衣<br>ながやま歯科 院長<br>永山 成大<br>南区認知症サポート<br>ネットワーク | 田内 緑<br>藤原 一臣<br>三宅 英雄<br>佐藤 友美<br>社団法人 大韓老人会<br>田村 斗千<br>大韓老人会日本連合会<br>京都支部<br>大韓シルバー会<br>牧角 雅子<br>多田出 佳代子<br>岡 真由美<br>松井 政男<br>藤原 興<br>株式会社 三晃設備<br>オートプロ島田<br>島田 隆男 | 株式会社 京都スぺーサー<br>坂口 喜美子<br>岡野 和子<br>青木 茂<br>増山 律子<br>太田 清孝<br>浅野 和子<br>本河 みぎわ<br>鈴木 仁<br>竹井 光江<br>東 ヨン子<br>張井 夏子<br>株式会社グローバル<br>代表取締役<br>川島 忠義<br>株式会社ユニティー・ワン<br>田中 孝一 | 大島 仁<br>社団法人児童福祉実践<br>会セウム<br>田中 富美子<br>黒木 保博<br>藤井 優子<br>北脇 志郎、要子<br>小林 四郎<br>呉 文子<br>カトリック 当別教会<br>池田 征一郎<br>朝陽不動産株式会社<br>代表取締役<br>朝陽 高吉<br>宮原 智文<br>観寺 伊津美 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 2025 年 6 月～2025 年 7 月の寄贈者 (敬称略。すべての方のお名前を記しているわけではありません。ご了承ください)

|                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                          |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ■故郷の家(堺)<br>竹井 光江ご家族<br>松葉 恵美子ご家族<br>井上 清之ご家族<br>宮崎 泰ご家族<br>柳生 民枝ご家族<br>張李 瑞貞ご家族<br>高田 博司ご家族<br>崎川 貞子ご家族<br>前田 良光ご家族<br>中村 志奈子ご家族<br>武吉 文子ご家族<br>杉本 邦彦ご家族<br>田中 キノエご家族<br>岡田 英彦ご家族<br>山本 善二ご家族<br>大井 敏子ご家族<br>あゆみ介護センター<br>医療法人錦秀会福祉部<br>南第4地域包括支援セ<br>ンター | 永山歯科 永山成大<br>テストイパル<br>Door&Q 訪問美容<br>㈱ブルーフ<br>仏光殿<br>功德院・りすシステム<br>松島 加戒<br>在日本大韓国民団大<br>阪本部 金 明弘<br>かなばら果樹園<br>泉北母教会<br>■故郷の家・神戸<br>山中 佐智子ご家族<br>ファーストリネン㈱<br>津田 智恵子<br>中村 美佐子ご家族<br>ウィルオブワーク<br>小嵐 佐美子ご家族<br>羽谷 宗一ご家族<br>木村 勝利 家族 | チョン<br>村上 順子ご家族<br>中道りファイン薬局<br>藤原一臣<br>金 又姫ご家族<br>池田 邦子<br>多聞 みえ子ご家族<br>川嶋本店<br>酒部 和子ご家族<br>山崎 美雄ご家族<br>金 泰淑ご家族<br>坂井シゲノご家族<br>テストイパル㈱<br>平安祭典<br>金滋榮<br>■故郷の家・京都<br>竹本 年行ご家族<br>川曾 (奏志太鼓)<br>南 奇順ご家族<br>マリーネ薬局 | 松本 花子ご家族<br>村上 春夫<br>星山 晃子ご家族<br>公益社<br>村上 春日ご家族<br>同仁会<br>栗原 美代子ご家族<br>岩本<br>杉本 栄子ご家族<br>(株)シティライフサー<br>ビス<br>大川 春子ご家族<br>土生 妙子 様<br>野田 頼子ご家族<br>セキド<br>柳田 富士子ご家族<br>辻 一夫ご家族<br>田花 安子ご家族<br>東原 三郎ご家族<br>金 宝熙ご家族<br>森山 己淑ご家族 | 竹本 鶴子ご家族<br>柿谷 春子ご家族<br>民谷 勝ご家族<br>松本 浪子ご家族<br>■故郷の家・東京<br>尾崎 好江ご家族<br>弥忠田 ユリご家族<br>山崎 好子ご家族<br>今井 康子ご家族<br>多胡理事 奥さま<br>瀧澤 トミ子ご家族<br>東本 貞恵ご家族<br>芳賀 初子ご家族<br>茂木 洋二ご家族<br>木村 米子ご家族<br>大山 勝利ご家族<br>松島 れい子ご家族<br>長谷川 清ご家族<br>中出 外史朗ご家族<br>早川 幸男 | 東 公平ご家族<br>坂本 茂人ご家族<br>神田 英資ご家族<br>権 再南ご友人<br>金 淑貞ご家族<br>佐瀬 絹繪ご家族<br>紀原 順子ご家族<br>フラワーショップ<br>KAWASHIMA<br>社会福祉協議会<br>韓国・木浦カトリック<br>大学 福祉学科<br>医療法人社団修世会<br>木場病院<br>株式会社 新環境設計<br>オハナ鍼灸マッサージ<br>治療院<br>平安祭典<br>テストイパル株式会社 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 2025 年 6 月～2025 年 7 月の来訪者・ボランティア (敬称略)

|                                                                                                                 |                                                                                                        |                                                                                                        |                                                                                                           |                                                                                                                                        |                                                                                                      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ■故郷の家(堺)<br>泉北チャペル<br>泉北恵み教会<br>松本 光恵<br>小田 ヒターナ<br>■故郷の家・神戸<br>サランの会(岸田重<br>徳他6名)<br>池田邦子<br>神戸天道教(金文子<br>他2名) | 李花祚<br>関 京子<br>金滋榮<br>神戸教会(李信子、<br>朴桂子、尹孝仁)<br>浅野和子<br>■故郷の家・京都<br>柳 文権<br>SHINKA<br>細田佳輝<br>with 奏志太鼓 | 安本 二美代<br>金 模連<br>徐 度姫<br>白 瑩伊<br>崔 芳子<br>宮崎 桃香<br>深川 慎吾<br>森谷 奏<br>服部 瑠泉<br>サンドウ 瑠伽<br>安友 真虹<br>正木 飛龍 | 安友 梨恵<br>安友 虹々色<br>安友 奏虹<br>安友 凌空<br>安友 陽翔<br>関西 あき枝<br>金 光珍<br>柴田 広史<br>サンドウヨノツ<br>郭 志賢<br>安友 郡司<br>南 純子 | (以上、夏祭り)<br>鄭 仁淑<br>(カラオケ・夏祭り)<br>「懐メロ聴くの会」3<br>名(カラオケ)<br>池田 邦子<br>(お茶会)<br>京都 PANA-ALC<br>4名<br>(傾聴ボランティア)<br>セウム青少年サーク<br>ル 22名(ボラン | ティア活動)<br>■故郷の家・東京<br>ボスコジャパン株式<br>会社 7名<br>韓国・江南 忠恵教会<br>枝川愛の教会<br>梅澤 直子<br>中島 榮美<br>李 尚久<br>草野 マリ子 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## ◆◆◆ クロスワードパズル ◆◆◆



プレゼント



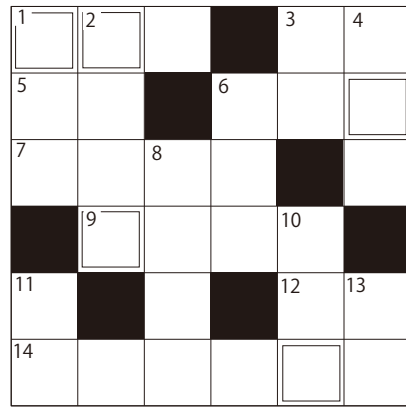
正解者の中から2名さまに、好評の韓国製ストラップをプレゼントします。

応募は、クロスワードパズルの答、住所・氏名・電話番号をお書きのうえ、はがきなら〒590-0142 堺市南区檜尾3360-12「故郷の家・クイズ係」へ、メールでの応募はnews@kokorono.or.jpへどうぞ。10月10日締め切り。

本誌をお読みにになった感想、メッセージなどもどうぞお書き添えください。お待ちしております！

### ➡ ヨコのカギ

- ①有力な証拠になることも。
- ③小麦粉とバターなどで作った生地で甘く煮た果物や肉類を包んで焼き上げた料理。
- ⑤きまりきったことの繰り返しを「——で押したような」と言いますね。
- ⑥ディズニーアニメの主人公「子鹿の——」。
- ⑦ここで会議もできる？
- ⑨——エンド、ゴールデン——。
- ⑫割合。進学——、合格——。
- ⑭スポーツなどで、対戦相手が失格したり辞退した場合は…。



二重マスの文字を組み合わせてできる言葉を答えてください。  
【ヒント】たまりませんね！  
※前回の答は「備蓄米」でした。

### ↓ タテのカギ

- ①自分の勢力下に置き、意のままに動かせる状態にすること。
- ②「——無用だ！」
- ③朝食はご飯？ それとも？
- ④グーグー……。
- ⑥冷蔵庫に入れないと溶けてしまいますよ。
- ⑧トランプ大統領の前の大統領は？
- ⑩苦心して、いろいろと考えること。
- ⑪夫や妻と死別、もしくは離婚した後に婚姻をしていない人。
- ⑬ある分野についてよく知ってる人。

## 「故郷の家」では共に働く仲間を募集しています

- ◆人と地域に寄り添う、心温まる仕事です！
- ◆文化的なプログラム(行事)も豊富で楽しい職場です！

施設見学  
随時受付中！  
お気軽に

お問い合わせ先：大阪府堺市南区檜尾3360-12  
法人本部事務局 松下宛  
TEL:072-271-0881 FAX:072-271-5474  
メールアドレス：honbuzimukyoku@kokorono.or.jp

## こころの家族のサポーターになってください

- A) 愛の寄付金 …………… 自由な金額
- B) 遺贈寄付 …………… 自由な金額
- C) 相続寄付 …………… 自由な金額
- D) 賛助会員 …………… 月 1,000 円 (年 1 万 2 千円)
- E) 奨学会会員 (留学生や孤児・障害児支援) …… 月 5,000 円 (年 6 万円)
- F) 1%会員 (所得、売上、祝儀、遺産、感謝)
- G) 1坪会員 (施設の新築・改築や環境改善支援) …… 30 万円

### ご送金の方法

郵便振替 □座番号：00940-0-329280  
加入者名：社会福祉法人こころの家族  
銀行振込 銀行名：三菱 UFJ 銀行  
支店名：光明池支店 普通 1052623  
口座名義：社会福祉法人こころの家族

お気軽に  
お問い合わせ  
ください。

故郷の家のご利用相談や  
寄付。困っている高齢者、  
留学生、外国籍の方も

- 故郷の家(堺) 藤原一臣(施設長)  
大阪府堺市南区檜尾3360-12 TEL 072-271-0881  
ブログ <http://kokyosakai.blog40.fc2.com/>
- 故郷の家・大阪 大林希(大池プランチ)  
大阪府大阪市生野区中川2-4-26 TEL 06-6753-6580  
ブログ <http://kokyoosaka.blog79.fc2.com/>
- 故郷の家・神戸 朴正米(施設長)  
兵庫県神戸市長田区東尻池町7-4-21 TEL 078-651-1555  
ブログ <http://kokyokobe.blog40.fc2.com/>

- 故郷の家・京都 藤原一臣(特養施設長)、金滋榮(ケアハウス施設長)  
京都府京都市南区東九条南松ノ木町47 TEL 075-691-4448  
ブログ <http://kokyokyoto.blog41.fc2.com/>
- 故郷の家・東京 高橋千津子(特養施設長)、塩川優子(ケアハウス施設長)  
東京都江東区塩浜1-4-48 TEL 03-3644-0555  
ブログ <http://kokyotokyo5.blog.fc2.com/>

本法人は統一教会とは関係ありません

発行人：田内文枝 編集人：田内基 編集：佐東まゆみ  
法人本部 〒590-0142 大阪府堺市南区檜尾3360-12 ☎072-271-0881 Fax 072-271-5474  
<https://www.kokorono.or.jp/> E-mail: kazoku@kokorono.or.jp

在日韓国老人ホームを作る会の働きにより「こころの家族」が誕生しました。

お読みになった後はお隣の方にもおまわし下さい

